

こどもたちを交通事故から守りたい

日本初*の歩道橋づくりに象徴された、
大和ハウスグループのサステナブル・ビジョン。

1960年代初頭、急速なモータリゼーションで、こどもを巻き込んだ交通事故が急増しました。
この状況を憂いた創業者 石橋信夫は、自動車と人を立体交差させればよいと考え、
当社が得意とする「鋼管」を用いた歩道橋を作って寄贈しました。
「どういう事業が世の中の役に立つか」。大和ハウス工業の原点の一端です。

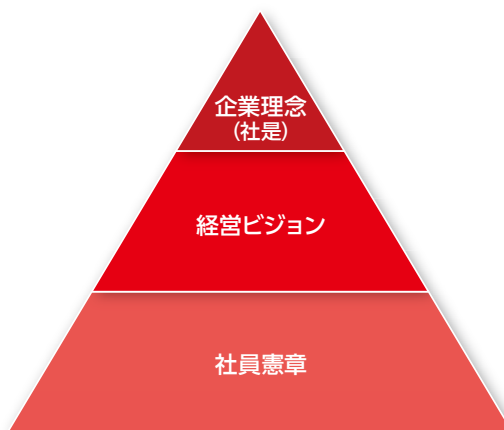
※鋼管構造の歩道橋として



大いなる和をもって、社会に貢献する事業を追求する

私たち大和ハウスグループの原点は、
誠実に社会と向き合うことです。

大和ハウスグループ
理念体系



企業理念 (社是) グループの根幹を成す考え方であり、将来にわたって私たちが共有すべきものです。

- 一. 事業を通じて人を育てること
- 一. 企業の前進は先づ従業員の生活環境の確立に直結すること
- 一. 近代化設備と良心的にして誠意にもとづく労働の生んだ商品は社会全般に貢献すること
- 一. 我々の企業は我々役員全員の一糸乱れざる団結とたゆまざる努力によってのみ発展すること
- 一. 我々は相互に信頼し協力すると共に常に深き反省と責任を重んじ積極的相互批判を通じて生々発展への大道を邁進すること

経営ビジョン 時代に必要とされる存在となるために打ち出したグループの方針であり、
各々の事業において実践すべきものです。

心をつなごう

私たちは「人・街・暮らしの価値共創グループ」として、お客様と共に新たな価値を創り、活かし、高め、
人が心豊かに生きる社会の実現を目指します。そして、お客様一人ひとりとの絆を大切に、
生涯にわたり喜びを分かち合えるパートナーとなって、永遠の信頼を育みます。

社員憲章 私たちの行動の指針であり、日々の活動において常に意識すべきものです。

私たちは、「人・街・暮らしの価値共創グループ」の社員として

- 一. 品質、技術、情報力の向上に努め、環境に配慮した安全で確かな商品、安らぎとくつろぎの空間を提供します。
- 一. 誠意をもってお客様と向き合い、感動と喜びを分かち合います。
- 一. 社会規範に基づく公明正大な行動により、社会的評価を高め、企業価値の向上に努めます。
- 一. 感謝の気持ちを忘れず、公正であることに努め、取引先と共に成長・発展を図ります。
- 一. 仕事を通じて自らの成長と幸せを追求します。
- 一. 「共創共生」を基本姿勢に、心豊かに生きる暮らしと社会の実現を目指します。